

摂食嚥下訓練の Up-to-date

～各種訓練法の適応から sEMG バイオフィードバック訓練の実践まで～

講師 柴本 勇先生 (聖隷クリストファー大学)

言語聴覚士は、症例に応じて各種訓練法の有効性を見極め、選択し実践する能力が求められます。今回は、摂食嚥下訓練に焦点をあて、各種訓練法の適応や効果、具体的な方法について学びます。午前は、本邦でよく用いられる訓練について、その考え方や適応、方法について解説します。午後は、特に sEMG バイオフィードバック訓練の適応と効果、その具体的な方法について、実技演習を含めて解説します。sEMG 訓練は、欧米では一般的によく行われる訓練ですが、日本ではまだほとんど行われていません。この機会に是非知見を広め、体験してください。

2019年 10/27 (日)

会場 大阪保健医療大学 2号館
〒530-0043
大阪市北区天満 1-17-3
TEL 06-6354-0091

対象 言語聴覚士
言語聴覚士養成校の学生
(他職種の方も参加可能です)

参加費 1,000 円

申し込み方法

下記のアドレスに①～④を記載し、メールでお申し込みください。

1週間以内に返信メールを送信します。届かない場合は、必ず電話でお問い合わせください。

①お名前 ②ご所属 ③緊急時の連絡先(メールアドレスと電話番号)

④参加希望(午前のみ、午後のみ、午前・午後とも いずれかをご記載ください)

お申し込み先 gengorinsyoken@gmail.com

主催 言語聴覚療法臨床研究会(代表世話人 大西 環 大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科)

お問い合わせ先 090-6554-7182 tamaki.oonishi@ohsu.ac.jp

プログラム

<午前の部>

- 9:00 受付開始
- 9:30～10:30 世界の摂食嚥下訓練の動向
- 10:40～12:10 効果が上がる摂食嚥下訓練の種類と適応

<午後の部>

- 12:30 受付開始
- 13:00～14:00 筋電と筋電バイオフィードバック訓練の理論
- 14:00～15:30 技術講習会(実技)
- 15:30～16:00 質疑応答